令和６年度　２年　国語科　年間指導計画

学期	単元	教材名	学習目標	主な学習内容
1学期	1広がる学びへ	見えないだけ	○語感を磨き語彙を豊かにする。	○詩の特徴を生かして朗読し、作品を楽しみ味わう。
		アイスプラネット【キャリア】	○登場人物の設定の仕方を捉える。	○登場人物の思いを読み取り、それに対する自分の考えをまとめる。
		問いを立てながら聞く	○意見と根拠の関係について理解する。	○意見と根拠の適切さについて話し合う。
		枕草子	○古典に表れたものの見方や考え方を知る。 ○集めた材料を整理し、考えを明確に表現する。	○「枕草子」を読み味わう。 ○自分流「枕草子」を書く。
		思考の視覚化	○情報の多様な表し方を理解する。	○情報を整理して関係を図で表す、四つの方法を学ぶ。
		職業ガイドを作る	○題材を集め、材料を整理し、伝えたいことを明確にする。	○情報を整理して職業ガイドを作り、感想を伝え合う。
		漢字に親しもう1	○学年別漢字配当表の漢字を文章の中で使う。	○熟語の構成の種類について学ぶ。
	2多様な視点から	クマゼミ増加の原因を探る	○文章の構成や展開について理解を深める。 ○主張と例示などの関係を捉える。	○構成を捉え、内容を読み取る。 ○考えたことを話し合う。
		具体と抽象	○意見と根拠など、情報と情報の関係について理解する。	○複数の情報を抽象化や具体例で説明する。
		資料を示してプレゼンテーションをする	○自分の考えが明確になるように、根拠や論理の展開に注意して、話の構成を工夫する。	○テーマを決めて、情報を集め、構成を考え、プレゼンテーションを行う。
		漢字に親しもう2	○学年別漢字配当表の漢字を文章の中で使う。	○教科書の練習問題に取り組む。
		文法への扉1	○単語の活用、助詞や助動詞などの働きを理解する。	○自立語の各品詞の性質について学ぶ。
	情報社会を生きる	メディアを比べよう	○複数の情報から適切な情報を得て、内容を解釈する。	○メディアを比べて、特徴を理解する。 ○情報を受け取る時の留意点について考える。
	3言葉と向き合う	短歌に親しむ／短歌を味わう	○短歌の構成や表現効果を考える。 ○表現の効果を考えて、自分の考えが伝わる短歌を作る。	○短歌を鑑賞し、一首選んで鑑賞文を書く。 ○目にした情景や感動を短歌に詠む。
		言葉の力	○言葉がもつ認識し、自分の考えを深める。	○筆者の考えを理解しそれに対する意見を交流する。
		言葉1／言葉を比べよう	○対義語・対義語・多義語を理解し、語彙を豊かにする。	○対義語・対義語・多義語について学ぶ。
	読書生活を豊かに	読書を楽しむ／星の王子さま	○文章を読んで、自分の考えを広めたり深めたりする。	○翻訳や外国文学について知る。
2学期	4人間のきずな	盆土産【人間関係】	○登場人物の言動の意味を考え、内容を解釈する。	○登場人物の言動の意味を捉え、作品の印象を伝え合う。
		字のない葉書	○文章の構成や表現の効果について考える。 ○自分の考えを広めたり、深めたりする読書に生かす。	○表現に着目し、人柄や心情を読み取る。 ○父親に対する「私」の思いを読み取る。
		質問で思いや考えを引き出す	○論理の展開に注意して聞き、自分の考えをまとめる。	○２人１組になり、互いにインタビューし合う。
		手紙や電子メールを書く	○自分の考えが伝わる文章になるよう工夫する。	○手紙や電子メールを書き、気持ちや要件が伝わったかを互いに伝え合う。
		推敲　表現の効果を考える	○表現の効果を確かめて、文章を整える。	○手紙の下書きを読み、適切な文字や表記に改める。
		敬語	○敬語の働きを理解し、文章の中で使う。	○敬語の働きや種類について理解する。
		漢字2／漢字に親しもう3	○類義語、対義語、同音異義語などを理解する。	○類義語や対義語等を問題演習によって理解する。
	5論理を捉えて	モアイは語る	○文章の構成や論理の展開を考えることができる。 ○自分の考えを広めたり深めたりすることができる。	○文章の構成に着目し内容を捉え、筆者の意見に対する自分の考えを文章にまとめる。
		根拠の吟味	○意見と根拠の関係について理解することができる。	○教科書の問題に取り組む。
		意見文を書く	○根拠の適切さを考え、考えが伝わる文章を工夫できる。	○社会生活からテーマを決め意見文を書き読み合う。
		漢字に親しもう4	○学年別配当表の漢字を書き文章中で使うことができる。	○教科書の練習問題に取り組む。
		異なる立場から考える／立場を尊重して話し合おう	○互いの考えを尊重しながら話し合い、考えをまとめることができる。	○討論のテーマを決め、情報を集め、考えをまとめて討論する。
		月夜の波辺	○語感を磨き、語彙を豊かにすることができる。	○言葉の響きやリズムを味わいながら詩を朗読する。
	6いにしえの心を訪ねる	源氏と平家／平家物語／扇の的	○古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。 ○登場人物の言動の意味について解釈することができる。	○登場人物の言動から、心情を考える。 ○読み取ったことを基に自分の考えを述べる。
		仁和寺にある法師「徒然草」から	○自分の考えを広めたり深めたりすることができる。 ○文章の構成や展開を工夫することができる。	○本文を読み、作者の批判的精神を理解する。 ○人物の特徴を捉えて、文章にまとめる。
		漢詩の風景	○漢詩の構成や表現効果について考えることができる。	○解説を手掛かりに、漢詩を読み味わう。
	7価値を語る	君は「最後の晩餐」を知っているか／「最後の晩餐」の新しさ	○観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。	○二つの文章を比較して、構成や表現の特徴を捉える。
		鑑賞文を書く	○自分の考えが伝わる文章になるよう工夫できる。	○作品を鑑賞し、魅力を一文で表す。
		漢字に親しもう5	○学年別配当表の漢字を書き文章中で使うことができる。	○教科書の練習問題に取り組み、理解を確かめる。
		文法への扉2	○単語の活用、助詞や助動詞などの働きを理解することができる。	○教科書の練習問題に取り組み、理解を確かめる。
	読書に親しむ	研究の現場にようこそ／他	○自分の考えを広めたり深めたりする読書に生かせる。	○教材を通読し、感想を伝え合う。
3学期	8表現を見つめる	走れメロス【人間関係】	○登場人物の言動の意味を考え、内容解釈ができる。 ○自分の考えが伝わる文章になるよう工夫できる。	○場面の展開に即して人物像を捉える。 ○作品の魅力をまとめ、語り合う。
		漢字に親しもう6	○学年別配当表の漢字を書き文章中で使うことができる。	○教科書の練習問題に取り組み、理解を確かめる。
		文法への扉3	○助詞や助動詞などについて理解する。	○練習問題に取り組み、理解を確かめる。
		構成や展開を工夫して書こう	○文章の構成や展開を工夫することができる。	○構成や展開を工夫して物語を書く。
		言葉3　話し言葉と書き言葉	○話し言葉と書き言葉の特徴を理解することができる。	○例文から話し言葉と書き言葉の違いを考える。
		漢字3　送り仮名	○学年別配当表の漢字を書き文章中で使うことができる。	○送り仮名の主な原則と例外について理解する。
		木	○詩を読んで考えを広げたり深めたりすることができる。	○表現の意味や作者のものの見方を語り合う。

令和６年度　２年　国語科（書写）　年間指導計画

学期	単元	教材名	学習のねらい
１学期	４ 楷書を復習しよう	◆字形を整える「山紫水明」	・楷書の基本的な筆使いを復習し、楷書の字形の整え方を確認して書くことができる。
		◆楷書と仮名を調和させる「理想は高く」	・楷書と平仮名の調和のさせ方を堪忍して書くことができる。
		◆硬筆で書いてみよう	・これまで学習してきた楷書の特徴を理解して書くことができる。
２学期	５ 行書を深めよう	◆行書の特徴を理解する「雲海」「紅葉林道」	・行書の特徴を確認して書くことができる。
		◆硬筆で書いてみよう	・行書の特徴を理解し、点画の連続、変化、省略と筆順の変化が強い漢字を硬筆で書くことができる。
３学期	６行書と仮名を書こう	◆楷書に調和する仮名との違いに注意して書こう「親しい友」	・楷書に調和する平仮名との違いを確認し、行書と平仮名を調和させて書くことができる。
		◆行書に調和する仮名「いろは歌」	・行書に調和する平仮名の筆使いを理解して書くことができる。
		◆硬筆で書いてみよう「春はあけぼの」	・行書に調和する平仮名の特徴を理解して硬筆で書くことができる。 ・１年間で学習したことを確認することができる。
		◆書き初めをしよう「目標達成」「宇宙の神秘」	・学習したことを生かして書き初めを書くことができる。

令和5年度　社会科　第2学年ー1　年間指導計画

学期	月	時数	指導内容・項目 章・節	指導のねらい	方法 教材・教具
1学期	4 5 6 7	8 8 5 7 5 5	＜歴史的分野＞ 3章：中世の日本 2. ユーラシアの動きと武士の政治の展開 4章：近世の日本 1. ヨーロッパ人との出会いと全国統一 2. 江戸幕府の成立と対外政策 3. 産業の発達と町人の文化【キ】	・南北朝の争乱と室町幕府、東アジアの国際関係、産業の発達と農村の変化、応仁・文明の乱後の社会の変動について関心をもつ。 ・建武の新政から南北朝の内乱を経て室町幕府の支配の確立、東アジアの国々との関わり、産業技術と生産力の向上、貨幣経済の発達と商工業の発達、農村の自治の発達と荘園領主、農民の一揆、室町幕府の衰退と応仁文明の乱、室町文化　について理解する。 ・中世から近世にかけてのヨーロッパ世界の拡大とアジアの交易について関心を持つ。 ・宗教改革が起きる経緯（＝ルネサンス）とローマ教会がとった対応、ヨーロッパ人がアジアやアメリカ大陸へ進出した経緯とその影響、世界における中国の交易と東アジア情勢について理解する。 ・戦国の動乱、ヨーロッパ人来航の影響、織田・豊臣氏による統一事業など社会の大きな変化や文化の展開に対する関心を持つ。 ・戦国大名が領国支配のために行った諸政策、鉄砲やキリスト教の伝来が日本に与えた影響、信長・秀吉が全国統一を進めた過程、秀吉が行った諸政策の目的や社会の変化、南蛮文化と桃山文化を理解する。 ・江戸幕府の成立や大名統制、鎖国などの対外政策について理解する。 ・江戸時代の産業や交通の発達、人々の生活の向上や文化の特色について理解する。 ・社会の変動と幕府政治の改革、欧米諸国の接近と幕府の対応、新しい学問と江戸時代後半の文化の特色について理解する。 ・この章で学習した内容を活用し、時代の流れに沿って整理し、近世の特色をとらえる。	＜方法＞ 一斉授業 ＜教材・教具＞ 教科書 地図帳 ノート 小テスト 復習テスト 実物投影機を使って写真資料の提示 デジタル教科書を用いた写真資料やデータ資料、動画資料などの提示 タブレットを活用した調べ学習 ＜図書室＞ 図書室を使って世田谷の特色を調べ発表する
2学期	9・10・11 12	5 5 9 11 42	第5章：開国と近代日本の歩み 1.　欧米における近代化の進展 2.　欧米の進出と日本の開国 3.　明治維新【課】 ＜地理的分野＞ 第2編　日本のさまざまな地域 第2章：日本の地域的特色と地域区分 【課】 ・地形から見た日本の特色 ・気候から見た日本の特色人口 ・自然災害と防災・減災への取り組み ・人口から見た日本の特色 ・資源・エネルギーから見た日本の特色 ・産業から見た日本の特色 ・交通・通信から見た日本の特色 ・日本を地域区分しよう 3章：日本の諸地域 ・九州地方 ・中国・四国地方 ・近畿地方	・欧米諸国における近代社会の成立とアジア諸国の動きについて理解する。特に市民革命と産業革命、ヨーロッパ諸国の植民地獲得の動き、帝国主義について理解する。 ・欧米諸国のアジア進出による幕府の対外政策の転換、開国とその政治的、社会的な影響について理解する。特にペリー来航、開国後の幕府・朝廷・各藩の動き、開国が民衆に与えた影響、幕府滅亡に至る過程を考える。 ・富国強兵・殖産興業政策、文明開化や新政府による改革など、明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことを理解する。 ・世界的視野から見て、日本は山脈の連なる造山帯に位置し、季節風の影響を強く受けていること、日本全体の視野から見て国内の地形や気候の特色や分布には地域差があること、暮らしに影響を与える様々な災害があることを理解する。 ・世界の人口分布は、都市や工業の発達した先進工業国とアジアの稲作地域に集中していることに気づくとともに、日本にも過疎・過密地域があり、人々の暮らしに大きな影響を与えていることを理解する。 ・日本の産業の大まかな地域特性およびそれぞれの産業の特色や課題について理解する。 ・日本は環境問題への対策として、再生可能エネルギーの利用やリサイクルへの取り組み、省エネルギー対策の技術開発に力を入れていることを理解する。 ・交通網の発達で日本の貿易の内容が変化していることや、国内の交通網の整備が人々の暮らしに大きな変化をもたらしている様子を理解する。 ・地図・写真・統計など身近な地域に関する資料から有用な情報を選択し、地理的にまとめ発表する方法を身に付ける。 ・九州地方について自然環境（火山・豪雨と土砂崩れ・公害）や人口、産業（稲作・畜産・IC・エコタウン）の特色をとらえる。環境問題や環境保全を中核とした考察を基に地域的特色を理解する。 ・中国・四国地方について、自然環境（山陰・瀬戸内・南四国）や人口、産業（農業・漁業・工業）の特色をとらえる。過疎地域とその対策について、地域の自然環境と人々の生活・産業を中核とした考察を基に地域的特色をとらえる。	

令和4年度　社会科　第2学年ー2　年間指導計画

学期	月	時数	指導内容・項目		方法 教材・教具
			章・節	指導のねらい	
3 学 期	1 2 3 -	5	・中部地方 ・関東地方 ・東北地方 ・北海道地方 4章：地域の在り方【自】【課】【キ】	・中部地方について、自然環境（北陸・中央高地・東海）や人口、産業（中京・北陸工業地帯・地域・農業）の特色をとらえる。 中京・北陸工業地帯、地域を中核とした考察を基に地域的特色を理解する。 ・関東地方について、自然環境（関東平野）や人口、産業（東京湾岸と北関東工業地域・農業）の特色をとらえる。首都東京を 中核とした考察を基に地域的特色を理解する。 ・東北地方について、自然環境（太平洋側・日本海側）や人口、産業（農業・漁業・伝統産業）の特色をとらえる。降雪と農業、 伝統的な食生活など生活・文化を中核とした考察を基に地域的特色を理解する。 ・北海道地方について、自然環境（雪や寒さ・火山）や人口、産業（農業・漁業・観光）の特色をとらえる。広大で冷涼な自然と 人々の生活・産業を中核とした考察を基に地域的特色を理解する。 ・地域の課題を、地域内外の結び付き、地域がたどってきた変容、地域の今後の持続可能性などの視点から捉えさせる。 ・地域の在り方を、地域的特色や地域の課題と関連付けて、多面的・多角的に考察させるとともに、課題解決の取り組みや課題解決に向けて構想したことを適切に表現させる。 ・学習した「地域調査の手法」をもとに、課題を発見・調査し、その要因と影響を考察し、他地域の事例と比較し、解決策を提案することを身に付けさせる。 ・地域の在り方を考察し、構想し、表現することを通して、地域社会の発展に努力しようとする態度を身に付けさせる。	〈方法〉 一斉授業 〈教材・教具〉 教科書 地図帳 ノート 小テスト 復習テスト 実物投影機を使って写真資料の提示 デジタル教科書を用いた写真資料やデータ資料、動画資料などの提示 タブレットを活用した調べ学習 〈図書室〉 地域の在り方を、世田谷区に関連した書物から調べ、地域の課題の解決策を提案する際に、役立てる。

令和６年度　数学　科　第　２　学年　　年間計画及び評価規準

学期	月	観点別評価規準			
		学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
１学期	４ ５	１章 文字式を使って 説明しよう　［式の計算］	・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を，文字を使った式で表したり，式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を使った式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 ・目的に応じて，簡単な式を変形することができる。	・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて，整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・文字を使った式の必要性と意味を考えようとしている。 ・文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	６	２章 方程式を利用して問題を解決しよう ［連立方程式］ **【課題対応能力】**	・２元１次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立２元１次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立２元１次方程式を解くことができる。	・１元１次方程式と関連付けて，連立２元１次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立２元１次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・連立２元１次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・連立２元１次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・連立２元１次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	７ ９ １０	３章 関数を利用して問題を解決しよう　［１次関数］ **【キャリア】**	・１次関数について理解している。 ・事象の中には１次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・２元１次方程式を，関数を表す式とみることができる。 ・１次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。 ・１次関数の関係を表，式，グラフを用いて表現したり，処理したりすることができる。	・１次関数として捉えられる２つの数量について，変化や対応の特徴を見いだし，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・１次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・１次関数の必要性と意味を考えようとしている。 ・１次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・１次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
２学期	１１	４章 図形の性質の調べ方を考えよう　［平行と合同］	・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・平行線や角の性質を理解している。	・基本的な平面図形の性質を見いだし，平行線や角の性質をもとにしてそれらを確かめ，説明することができる。	・証明の必要性と意味及び証明の方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。

	1 2		・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性と意味及びその方法について理解している。		・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
3学期	1 2	5章 図形の性質を見つけて証明しよう ［三角形と四角形］	・証明の必要性と意味及びその方法について理解している。 ・定義やことがらの仮定と結論，逆の意味を理解している。 ・反例の意味を理解している。 ・正方形，ひし形，長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。	・三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・証明を読んで新たな性質を見いだし，表現することができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを活用して具体的な事象を考察し，表現することができる。 ・ことがらが正しくないことを証明するために，反例をあげることができる。	・証明の必要性と意味及びその方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	3	6章 起こりやすさをとらえて説明しよう ［確率］ **【課題対応能力・キャリア】**	・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて，場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。	・同様に確からしいことに着目し，場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え，考察し表現することができる。	・場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を考えようとしている。 ・不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

令和6年度　評価規準・年間指導計画

教科：理科　第2学年

	月	時数	単元	章	時数	観察・実験	主な評価規準		
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期 [48]	4月	12	継続観測　[1]	気象観測を続けてみよう	1				
	5月 6月	12 16	単元１ 化学変化と 原子・分子 [34~36]	1章　物質の成り立ち 【課】 2章　いろいろな化学変化　【課】 3章　化学変化と熱の出入り 【課】 4章　化学変化と物質の質量 【課】 探究活動　【課】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	14 8 3 6 2 1	実験1　炭酸水素ナトリウムの熱分解 実験2　電気による水の分解 実験3　金属の燃焼 実験4　酸化銅の還元 実験5　鉄と硫黄の混合物の加熱 実験6　熱を発生する化学変化 実験7　熱を吸収する化学変化 実験8　化学変化の前後の質量 実験9　銅を加熱したときの質量の変化	化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら，物質の成り立ち，化学変化，化学変化と物質の質量を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。	化学変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現している。	化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	7月	8	単元２ 生物の体の つくりと はたらき [36~38]	1章　生物をつくる細胞 【課】 2章　植物の体のつくりとはたらき【課】 3章　動物の体のつくりとはたらき【自・課】 探究活動　【課】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	5 12 16 2 1	観察1　生物の顕微鏡観察 観察2　単細胞生物と多細胞生物の観察 観察3　光合成が行われる場所 実験1　光合成で使われる物質 実験2　蒸散と吸水の関係 観察4　葉の表皮と断面 実験3　だ液のはたらき 観察5　毛細血管の観察 実験4　刺激と反応	生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら，生物と細胞，植物の体のつくりと働き，動物の体のつくりと働きを理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。	身近な植物や動物の体のつくりと働きについて問題を見いだし，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現している。	生物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
2学期 [56]	9月 10月	12 16							
	11月 12月	16 12	単元３ 電流と その利用 [31~34]	1章　電流と回路 【課】 2章　電流と磁界 【課】 3章　電流の正体 【課・キ】 探究活動　【課】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	14 9 5 2 1	実験1　豆電球やモーターに流れる電流の大きさ 実験2　電流の大きさ 実験3　電圧の大きさ 実験4　電流と電圧の関係 実験5　電力と熱量の関係 実験6　電流がつくる磁界 実験7　電流が磁界から受ける力 実験8　電磁誘導 実験9　電気の力	電流，磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら，電流，電流と磁界を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。	電流，磁界に関する現象について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，電流と電圧，電流の働き，静電気，電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現している。	電流とその利用に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
3学期 [36]	1月 2月 3月	12 16 8	単元４ 気象の しくみと 天気の変化 [29~31]	1章　気象観測 【課】 2章　気圧と風 【課】 3章　天気の変化 【課】 4章　日本の気象 【課・キ】 探究活動　【課】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	7 6 6 7 2 1	観測1　気象観測 実習1　天気図を読む 実験1　露点の測定 実験2　雲のでき方	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，気象観測，天気の変化，日本の気象，自然の恵みと気象災害を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。	気象とその変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現している。	気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	35週	140	[131~140]		[131]				

令和６年度　　音楽　　科　第　２　学年　評価規準

学期	月	時数	観点別評価基準			
			学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	4	3	歌声を磨く 校歌・「夏の思い出」	・姿勢や口の開け方に気をつけて歌うことができる ・正しい音程・リズムで歌うことができる。 ・楽譜に記されている記号などの基本的知識を理解している。 ・音符と休符の名称と拍の長さについて理解している。	・歌詞の内容や曲想・曲の構成を生かし、ふさわしい表現の工夫ができる。 ・他の声部や全体の響きとの調和を考えながら他者と合わせて歌うことができる。 ・歌詞の内容や曲想に合った発声や言葉の表現、声部の役割と全体の響きに関心をもち、歌唱や合唱の表現ができる。	・意欲をもって真剣に歌唱活動（発声練習・パート練習・全体練習）ができる。 ・自主的に課題をみつけ、課題解決のための方法を主体的に、かつ仲間と協働しながら工夫しようとしている。 ・自分が感じ取ったことや学んだことを積極的にワークシートやレポートに記述している。
	5	8	合唱コンクール課題曲 【人】【自】【キ】			
	6	2	鑑賞「交響曲第５番　ハ短調」	・作曲者について、時代背景、楽曲の構成についての基本的な知識を理解している。 ・オーケストラの楽器についての基本的知識を理解している。	・楽器の音色や特徴、曲想の変化に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・楽器のもつ味わいや曲想の変化、音の重なり、曲の構成を感じ取って聴くことができる。	・楽器の音色や特徴、曲想の変化に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・仲間と考えを共有し、仲間の意見から新たなイメージをふくらませたりしている。
	7					
2学期	9	9	合唱コンクール自由曲 【人】【自】【キ】	※合唱コンクール課題曲と同じ 加えて、音階について理解している。	※合唱コンクール課題曲と同じ	※合唱コンクール課題曲と同じ
	10					
	11	1	鑑賞「歌舞伎」	・歌舞伎についての基本的な知識を理解している。 ・三味線を中心に、歌舞伎に使われる楽器についての基本的知識を理解している。	・楽器や声の音色の特徴、曲想に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・楽器のもつ味わいや曲想の変化が歌舞伎とどのように関わっているかを感じ取っている。	・楽器や声の音色の特徴、曲想に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・仲間と考えを共有し、仲間の意見から新たなイメージをふくらませたりしている。
	12	4	アルトリコーダー 「ラヴァーズコンチェルト」	・表現の工夫を深めるため、楽器の奏法についての基本的な知識を理解している。 ・楽器の特徴を理解し、基本的な奏法や運指を身につけ、正しいリズムで演奏することができる	・曲想を味わい、ふさわしい表現（アーティキュレーション音色）を工夫して演奏することができる ・他の声部や全体の響きとの調和を考えながら他者と合わせて演奏することができる。	・リコーダーに興味をもち、音色の美しさを味わおうとしている ・意欲的に学習に取り組み、主体的・協働的に練習して技術の向上のために粘り強く取り組んでいる
3学期	1	1	鑑賞「アイーダ」	・オペラについての基本的な知識を理解している。 ・オペラに使われる楽器や、オペラを構成する芸術的要素についての基本的知識を理解している。 ・「アイーダ」の作曲者や楽曲についての基本的知識を理解している。	・楽器や声の音色の特徴、曲想に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・「アイーダ」の中からいくつかの場面を鑑賞し、オペラの歌唱法の特徴や楽器の音色、曲想の変化登場人物の心情と音楽の関わりを感じ取っている	・楽器や声の音色の特徴、曲想に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・仲間と考えを共有し、仲間の意見から新たなイメージをふくらませたりしている。
	2	7	三送会と卒業式に向けて合唱【人】【自】【キ】	※合唱コンクール課題曲と同じ	※合唱コンクール課題曲と同じ	※合唱コンクール課題曲と同じ
	3					
合　計		35				

令和6年度　美術科年間指導計画

第2学年

学期	学習内容				評価の観点と評価規準					
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		領域・題材	指導目標	指導内容	知識（知）	技能（技）	発想・構想（発）	鑑賞（鑑）	表現（態表）	鑑賞（態鑑）
1	絵画制作	オリエンテーション 風景画を描く 「自分空間」イメージの世界 遠近法を使った風景画	空想や夢、心の中の世界などから主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考えた上、空間表現を遠近法を自由に選択し、それらを意図に応じて表現すること自分の表現方法を追求して創造的に絵や表現する。	夢、想像や感情などの空想や心に広がる世界などを考えたり広げたりしながら主題を生み出し、それを基に新たなことを想像したり、さらに組み合わせたりしながら構想を練る。そして遠近法を使用し、遠近法の特性を生かし、意図に応じて創意工夫して表す。	ペンのタッチなどが感情にもたらす効果や、遠近法、線識面など空間的な表現に加え具体物や抽象的な物の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	ペンのタッチや遠近法の技法などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	空想や心に広がる世界を基に主題を生み出し、形やペンのタッチ、描くものや配置などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	遠近法を学ぶことで絵画表現に関心を持って取り組み、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に空想や夢を基にした心の中の世界から構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		鑑賞 「印象派について」 西洋、東洋、双方の風景画	西洋及び日本の美術の文化遺産を鑑賞し、表現の相違と共通性に気付き、それぞれのよさや美しさを感じ取る。それぞれのよさや美しさ、創造力の豊かさなどを味わい、文化遺産を尊重するとともに、美術を通した国際理解を深める	西洋及び日本の美術を当時の作家はどのように観察し表現していたのか、作品を通して思いを深め、改めて理解し、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、美術文化への見方や感じ方を深める。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、日本の美術が西洋の美術に与えた影響や、日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。			日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、日本の美術が西洋の美術に与えた影響（ジャポニスム）について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。		美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、日本や西洋の美術作品について、よさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		気になる風景（写真）その1	日常改めてて見つめ、感じ取った形や色彩の特徴、場所のイメージから主題を生み出し、構図や表現方法を工夫し写真に表現する	見慣れた情景から気になる場所やものを見つけ出し、感じ取った形や色彩 の特徴や場所のイメージから主題を生み出し、構図や表現方法を工夫し写真に表現する	形や色、それらを組み合わせた構成や構図などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、日常とは異なる視点からあらわされた風景を全体のイメージで捉えることを理解している。	被写体の捉え方、見せ方など意図に応じて工夫して表している。	日常の風景を普段とは違った視点で見ることで主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	日常とは異なる視点からあらわされた表現のおもしろさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日常の風景を普段とは違った視点で見ることで主題を生み出し、表現を工夫して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日常とは異なる視点からあらわされた表現のおもしろさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2		「自分のベストプレイス～観ることと描くこと～」 透明水彩技法による風景画	自分にとって心引かれる風景を見つけ出す活動を通して、美に対する感受性を高め、あらわしたい主題を明確にして形や色、構図などの構想を練り、水彩絵具の技法を駆使し形や色、構図などを工夫して制作する。	心に残る情景に、自分の感じたことをどう重ねてあらわすかを考え、表現方法を工夫して描く。 複数枚制作し、一枚の作品にまとめる事までを学ぶことで改めて自分の日常を感じ取る。	形や色、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、風景に重ねた思いを全体のイメージで捉えることを理解している。	自分のあらわしたい心情に合った材料や用具を選択し、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	心に残る情景に、自分の感じたことをどう重ねてあらわすかを考えて主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	風景を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者がどのような思いを重ねて描いたのかを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に心に残る情景に、自分の感じたことを重ねてあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作者がどのような思いを重ねて風景を描いたのか感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		鑑賞 「人の思いを形にする」 風景画から心象風景へ	作品を鑑賞し時代の移り変わりと作品から感じる当時の作家たちの考えや思いについて作者の意図や思いを感じ取る。	新しい価値を創作する当時の作家の色づかいや描き方などから表現の意図や工夫を感じ取る。	近代の作品がもつ形や色、光などが感情にもたらす効果や表現の造形的な特徴などの移り変わりともとに、作家が託した思いなどを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。			絵画の歴史の移り変わりの中で、当時の作品の込められた思いを感じ取り、作者の表現の意図や工夫を考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。		美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		気になる風景（写真）その2	日常改めてて見つめ、感じ取った形や色彩の特徴、場所のイメージから主題を生み出し、構図や表現方法を工夫し写真に表現する。	見慣れた情景から気になる場所やものを見つけ出し、感じ取った形や色彩 の特徴や場所のイメージから主題を生み出し、構図や表現方法を工夫し写真に表現する。	形や色、それらを組み合わせた構成や構図などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに日常とは異なる視点からあらわされた風景を全体のイメージで捉えることを理解している。	自分のあらわしたい風景に合った材料や用具を選択し、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	日常の風景を普段とは違った視点で見ることで主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	日常とは異なる視点からあらわされた表現のおもしろさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日常の風景を普段とは違った視点で見ることで主題を生み出し、表現を工夫して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日常とは異なる視点からあらわされた表現のおもしろさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
3	立体制作	「目に見えないものを創る」 素材を工夫し抽象立体を制作する	目に見えないものの想像から生まれた表現に関心をもち、身の回りのものから想像を広げることで主題を生み出す。その主題をもとに、形や色、材料などの構想を練り、完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	自分が感じる身の回りのものから発想を広げ、形や色を工夫して想像の立体をつくり、そこから生まれたさまざまな作品を鑑賞し、表現のおもしろさを感じ取る。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、想像の立体に託した願いや思いを全体のイメージで捉えることを理解している。	与えられた材料の特性を生かし、さらに自分で作品に合う素材を組み合わせ、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	身の回りのものから想像を広げることで主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	想像から生まれたさまざまな作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、どんなところに表現のおもしろさを感じるかを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に身の回りのものから発想を広げ、想像の生物をつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に想像から生まれたさまざまな作品から表現のおもしろさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		鑑賞 「伝統工芸について 現在の伝統工芸の現状を知る キャリア	生活の中のデザインや伝統的な工芸を鑑賞し、日本の豊かな発想と工夫、美と機能性の調和、作品に託された願いと造形的なよさなどに気付き、材料と土地との関わり、形や色に見られる日本文化を感じ取る。 感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を深める。	今の伝統工芸の状況を理解することにより、あらためて日本の風土のあった工芸について理解を深め、材料と土地との関わり、形や色に見られる独自の文化などを感じ取る。	伝統工芸の持つ形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、伝統工芸の職人の受け継がれる技など、全体のイメージで捉えることを理解している。			地域に受け継がれてきた表現などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り、地域ごとの文化の相違点や共通点に気づき、地域の文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めている。		美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に地域に受け継がれてきた伝統や文化のよさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		「今の自分の最高な一枚」 自分の写真を撮る	自撮り写真など自分をあらわした作品に関心をもち、今の自分や将来の自分を深く見つめ感じ取ったことや考えたことをもとに主題を生み出す。その主題をもとに、形や色、構図などの構想を練り、構図などを工夫して制作する。	今の自分や将来の自分をテーマに、表現方法を工夫して自分自身を作品にあらわし、その作品を鑑賞し、作者の思いや表現の工夫を感じ取る。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、自分らしさや描かれた自分に託した思いなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	自分のあらわしたい表現に合った材料や用具を選択し、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	今の自分や将来の自分を深く見つめ感じ取ったことや考えたことをもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	自分をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の思いや表現の工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に今の自分や将来の自分をテーマに自分自身を作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自画像などの自分をあらわした作品から、作者の思いや表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

令和６年度　保健体育科　体育年間指導計画・評価Ｂ規準　２年男子　体育分野

月	観点別評価規準			
	内容、授業時数	知識及び技能	思考力、判断力、表現力	主体的に学習に取り組む態度
４月	体つくり⑥時間	○知識 ・体つくり運動の意義と行い方，体の動きを高める方法などについて理解している。	・自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体つくり運動に積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとすること，話合いに参加しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
５月 ６月	陸上競技　(短距離リレー)⑤時間 陸上競技　(走り幅跳び　走り高跳び)⑦時間　体力測定(④時間)	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは，滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 ・走り幅跳びでは，スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。 ・走り高跳びでは，リズミカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
７月	水泳⑥時間	○知識 ・水泳の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・クロールでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。 ・背泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。 ・バタフライでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・水泳に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。
９月	水泳④ 球技(バスケットボール)⑧	○知識 ・技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めよとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどや，健康・安全気を配ったりしている。
１０月	球技(ソフトボール)⑧時間	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ベースボール型では，基本的なバット操作と走塁での攻撃，ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配った りしている。
１１月	球技・(サッカー) 器械運動(鉄棒) ⑧時間	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では，ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配った りしている。
１２月	陸上競技　(ハードル　長距離) ⑦時間	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは，滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 ・長距離走では，ペースを守って走ることができる。 ・ハードル走では，リズミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１月	器械運動(マット、跳び箱) ⑧時間	○知識 ・器械運動の特性や成り立ち，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・マット運動では，回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・鉄棒運動では，支持系や懸垂系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・平均台運動では，体操系やバランス系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・跳び箱運動では，切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うことができる。	・技などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に積極的に取り組むとともに，よい演技を認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
２月	武道(柔道) ⑧時間	○知識 ・武道の特性や成り立ち，伝統的な考え方，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・柔道では，相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて，投げたり抑えたりするなどの簡易な攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・武道に積極的に取り組むとともに，相手を尊重し，伝統的な行動の仕方を守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしてい る。
３月	ダンス(現代的リズム) ⑦時間	○知識 ・ダンスの特性や由来，表現の仕方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・現代的なリズムのダンスでは，リズムの特徴を捉え，変化ある動きを組み合わせて，リズムに乗って全身で踊ることができる。	・表現などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，交流などの話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
	評価方法	定期考査　授業評価・技能　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード	授業評価　評価カード

令和６年度　保健体育科　体育年間指導計画・評価Ｂ規準　　２年男子　　体育理論・保健分野

月	観点別評価規準			
	内容、授業時数	知識及び技能	思考力、判断力、表現力	主体的に学習に取り組む態度
４月	運動やスポーツの多様性 ・必要性と楽しさ ・多様な関わり方 ・多様な楽しみ方 ③時間	○知識 ・運動やスポーツが多様であることについて理解している。	・運動やスポーツが多様であることについて，自己の課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えている。	・運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。
５月 ～ ７月	健康な生活と疾病の予防 ・健康の成り立ちと疾病の発生要因 ・生活習慣と健康 （運動、食事、休養及び睡眠と健康、調和のとれた生活） ④時間	・健康は，主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。 また，疾病は，主体の要因と環境の要因が関わり合って発生することを理解している。 ・健康の保持増進には，年齢，生活環境等に応じた運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解している。 ・生活習慣病などは，運動不足，食事の量や質の偏り，休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こること。また，生活習慣病の多くは，適切な運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることを理解している。 ・喫煙，飲酒，薬物乱用などの行為は，心身に様々な影響を与え，健康を損なう原因となること。また，これらの行為には，個人の心理状態や人間関係，社会環境が影響することから，それぞれの要因に適切に対処する必要があることを理解している。 ・感染症は，病原体が主な要因となって発生すること。また，感染症の多くは，発生源をなくすこと，感染経路を遮断すること，主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解している。 ・健康の保持増進や疾病の予防のためには，個人や社会の取組が重要であり，保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。また，医薬品は，正しく使用することを理解している。	・健康な生活と疾病の予防について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
９月 ～ ３月	心身の機能の発達と心の健康 ⑫時間	・身体には，多くの器官が発育し，それに伴い，様々な機能が発達する時期があること。また，発育・発達の時期やその程度には，個人差があることを理解している。 ・思春期には，内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また，成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることを理解している。 ・知的機能，情意機能，社会性などの精神機能は，生活経験などの影響を受けて発達すること。また，思春期においては，自己の認識が深まり，自己形成がなされることを理解している。 ・精神と身体は，相互に影響を与え，関わっていること。欲求やストレスは，心身に影響を与えることがあること。また，心の健康を保つには，欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解しているとともに，それらに対処する技能を身に付けている。	・心身の機能の発達と心の健康について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。	・心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。
	評価方法	定期考査　授業評価・技能　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード

令和６年度　保健体育科　体育年間指導計画・評価Ｂ規準　２年女子　体育分野

月	観点別評価規準			
	内容、授業時数	知識及び技能	思考力、判断力、表現力	主体的に学習に取り組む態度
４月	体つくり⑥時間	○知識 ・体つくり運動の意義と行い方，体の動きを高める方法などについて理解している。	・自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体つくり運動に積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとすること，話合いに参加しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
５月	陸上競技　(短距離リレー)⑤時間	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは，滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
６月	球技(バレーボール)⑦時間 体力測定(④時間)	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ネット型では，ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
７月	水泳⑥時間	○知識 ・水泳の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・クロールでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。 ・背泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。 ・バタフライでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・水泳に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。
９月	水泳④時間 球技(ソフトボール) ⑧時間	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ベースボール型では，基本的なバット操作と走塁での攻撃，ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１０月	器械運動(マット跳び箱)⑧時間	○知識 ・器械運動の特性や成り立ち，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・マット運動では，回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・平均台運動では，体操系やバランス系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・技などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に積極的に取り組むとともに，よい演技を認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１１月	球技(バスケットボール)⑧時間	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では，ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１２月	陸上競技　(ハードル　長距離) ⑦時間	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは，滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 ・長距離走では，ペースを守って走ることができる。 ・ハードル走では，リズミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１月	陸上競技(走り幅跳び　走り高跳び) ⑧時間	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・長距離走では，ペースを守って走ることができる。 ・ハードル走では，リズミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。 ・走り幅跳びでは，スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。 ・走り高跳びでは，リズミカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
２月	ダンス(現代的なリズム)⑧時間	○知識 ・ダンスの特性や由来，表現の仕方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・現代的なリズムのダンスでは，リズムの特徴を捉え，変化ある動きを組み合わせて，リズムに乗って全身で踊ることができる。	・表現などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，交流などの話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
３月	武道(柔道)⑦時間	○知識 ・武道の特性や成り立ち，伝統的な考え方，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・柔道では，相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて，投げたり抑えたりするなどの簡易な攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・武道に積極的に取り組むとともに，相手を尊重し，伝統的な行動の仕方を守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。
	評価方法	定期考査　授業評価・技能　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード	授業評価　評価カード

令和６年度　保健体育科　体育年間指導計画・評価Ｂ規準　　２年女子　　体育理論・保健分野

月	観点別評価規準			
	内容、授業時数	知識及び技能	思考力、判断力、表現力	主体的に学習に取り組む態度
４月	運動やスポーツの多様性 ・必要性と楽しさ ・多様な関わり方 ・多様な楽しみ方 ③時間	○知識 ・運動やスポーツが多様であることについて理解している。	・運動やスポーツが多様であることについて，自己の課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えている。	・運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。
５月 ～ ７月	健康な生活と疾病の予防 ・健康の成り立ちと疾病の発生要因 ・生活習慣と健康（運動、食事、休養及び睡眠と健康、調和のとれた生活） ④時間	・健康は，主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。 また，疾病は，主体の要因と環境の要因が関わり合って発生することを理解している。 ・健康の保持増進には，年齢，生活環境等に応じた運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解している。 ・生活習慣病などは，運動不足，食事の量や質の偏り，休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こること。また，生活習慣病の多くは，適切な運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることを理解している。 ・喫煙，飲酒，薬物乱用などの行為は，心身に様々な影響を与え，健康を損なう原因となること。また，これらの行為には，個人の心理状態や人間関係，社会環境が影響することから，それぞれの要因に適切に対処する必要があることを理解している。 ・感染症は，病原体が主な要因となって発生すること。また，感染症の多くは，発生源をなくすこと，感染経路を遮断すること，主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解している。 ・健康の保持増進や疾病の予防のためには，個人や社会の取組が重要であり，保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。また，医薬品は，正しく使用することを理解している。	・健康な生活と疾病の予防について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
９月 ～ ３月	心身の機能の発達と心の健康 ⑫時間	・身体には，多くの器官が発育し，それに伴い，様々な機能が発達する時期があること。また，発育・発達の時期やその程度には，個人差があることを理解している。 ・思春期には，内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また，成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることを理解している。 ・知的機能，情意機能，社会性などの精神機能は，生活経験などの影響を受けて発達すること。また，思春期においては，自己の認識が深まり，自己形成がなされることを理解している。 ・精神と身体は，相互に影響を与え，関わっていること。欲求やストレスは，心身に影響を与えることがあること。また，心の健康を保つには，欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解しているとともに，それらに対処する技能を身に付けている。	・心身の機能の発達と心の健康について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。	・心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。
	評価方法	定期考査　授業評価・技能　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード

教科：技術・家庭（技術分野）　　2年生年間計画・評価B規準　　・観点別学習状況の「B」に相当するものが、評価規準です。

	編・章	主な評価規準				
		時数	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月 6月 7月	B 栽培の技術 1.適切な生物の育成 2.生物育成の歴史	3 4 3 3	・栽培をするための準備 ・生物育成の歴史 ・栽培方法 ・育成と収穫	栽培をするための技術を理解している。 栽培方法の歴史について理解している。 様々な生物の育成方法について理解している。 栽培を行うにあたって適切に計画を立てられている。	生物によって変わる育成方法について自分なりに工夫している。 栽培を行うにあたって育てるための工夫を考えることができる。 作業を効率よく進められるように自分なりに工夫している。	栽培の方法や栽培のための道具の扱い方の工夫に関心をもって学習しようとしている。 栽培実習において、安全に配慮し、意欲的に取り組むもうとしている。
9月 10月 11月 12月	C エネルギー変換の技術 1.エネルギーの歴史 2.化石燃料に代わるエネルギー 3.環境とエネルギー 4.持続可能な社会	3 4 3 3	・エネルギーの歴史 ・化石燃料と再生可能エネルギー ・エネルギーの変換方法 ・電気の流れ方	エネルギーの歴史について理解している。 それぞれのエネルギーのメリットやデメリットを理解している。 行燈の製作を通して、電気の流れを理解している	エネルギーのメリットとデメリットを適切にとらえ、その違いを踏まえてエネルギーを使用している。 行燈の製作に対して、工夫して取り組むことができる。 将来を見通し、持続可能な社会を形成するための工夫を考えることができる。	自らが今後の技術を高めていくという自覚を持ち、安全と環境に配慮した、技術者としてのあり方を意欲的に模索しようとしている。
1月 2月 3月	D 情報の技術 1.コンピュータを動かすもの 2.肖像権と著作権 3.持続可能な生活	3 3 3	・コンピュータを構成するもの ・人々の権利 ・コンピュータを守るもの ・これからの情報社会	コンピュータを動かすハードウェアやソフトウェアについて理解している。 人々が持つ権利について適切に理解している。 生活を豊かにしているプログラムの構成を理解している。	コンピュータ内のトラブルの原因について考え、対策の工夫を考えることができる。 情報社会の課題を見つけ、人々が安全で快適なインターネットの使い方や工夫について考えることができる。 プログラムについて理解し、構築するための工夫を思考することができる。	自らの生活と関連づけながらインターネットの危険についての学習に取り組もうとしている。 人々が持つ権利に関心を持ち、課題に取り組むもうとしている。 プログラミングやインターネットの構築について関心を持ち、情報社会の課題の改善に取り組もうとしている。
	主な評価材料			・プリント　・テスト　・作品	・プリント　・テスト　・作品	・プリント　・テスト　・授業観察

教科：技術・家庭（家庭分野）　　2年生年間計画・評価B規準　　・観点別学習状況の「B」に相当するものが、評価規準です。

	編・章	主な評価規準				
		時数	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月 6月 7月	B 衣生活 1.目的に応じた衣服の選択 2.日常着の手入れと保管	3 4 3 3	・目的に応じた衣服の選び方 ・衣服の手入れ ・裁縫機器の使い方 ・布を用いた製作	目的に応じた用具の使い方を実践できる。 衣服の修繕に必要な基礎技能やミシンなどの裁縫道具の適切な使い方が身についている。 繊維の種類と特徴を踏まえた扱い方を理解している。 布製品の基本的な製作知識や、手入れの仕方を理解している。 安全に配慮した、正しい裁縫道具の使い方を理解している。	衣生活や住生活を豊にするための製作品を考え、製作計画や方法について自分なりに工夫している。 布を用いた製作において、目的に応じて独自の工夫を考えることができる。 作業を効率よく進められるように自分なりに工夫している。	布の性質や扱い方の工夫に関心をもって学習しようとしている。 布を用いた製作実習において、安全に配慮し、意欲的に取り組むもうとしている。
9月 10月 11月 12月	C 消費生活 1.家庭生活と消費 2.購入・支払いと生活情報 3.消費生活者被害と消費者の自立 4.持続可能な社会	3 4 3 3	・消費者としての自覚 ・商品の適切な選択と購入 ・消費者トラブルを解決する方法 ・消費生活と環境の関わり	様々な契約の仕方や法律を踏まえ、トラブルに備えた行動選択をすることかできる。 契約の重みや身近なトラブルを理解している。 消費者を守る法律に関する知識を身につけている。 環境に配慮した消費生活について理解している。	契約に関わるトラブルに備えた売買の工夫を考えることができる。 将来を見通し、持続可能な消費生活の工夫を考えることができる。	自らが消費者である自覚と関心を持ち、安全と環境に配慮した、消費者としてのあり方を意欲的に模索しようとしている。
1月 2月 3月	B 住生活 1.住まいの働きとここちよさ 2.安プリント 年な住まいで安心な暮らし 3.持続可能な住生活	3 3 3	・生活行為と住空間 ・住まいの安全 ・快適な室内環境 ・図面を書いてみよう	住まいに関わる危険を認識し、安全で健康な住まい環境を整えるための基礎的な技能を身につけている。 住まいに関わる危険について理解し、災害を想定した行動判断をすることができる。 生活を配慮した住まいの工夫や特徴を理解している。	家庭内事故の原因について考え、対策の工夫を考えることができる。 身近な室内環境について課題を見つけ、安全で快適な住まい方の工夫について考えることができる。 居住性を工夫した住まい空間を考えることができる。	自らの生活と関連づけながら住まいの危険についての学習に取り組もうとしている。 住まい環境や住まい方に応じた住居の工夫に関心を持ち、課題に取り組むもうとしている。 住まいに関わる危険やその対策に関心を持ち、住生活の改善に取り組もうとしている。
	主な評価材料			・プリント　・テスト　・作品	・プリント　・テスト　・作品	・プリント　・テスト　・授業観察

第二学年英語科年間指導計画

月	単元	時数	目標	知識、技能	思考、判断、表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 0 My Spring Vacation 自	2	思い出を伝えるために，これまでに学んだことを用いて，自分が経験したことを話すことができる。	思い出について，過去形や過去進行形，There is [are] …. の文を使い分けて，自分が経験したことを伝える技能を身につけている。	思い出を伝えるために，自分の経験について，簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしている。	思い出を伝えるために，自分の経験について，簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしようとしている。
	Unit 1 A Trip to Singapore キ	8	休暇や週末の予定について，たずねたり伝えたりすることができる。	be going toや助動詞willを用いた文の形・意味・用法を理解している。 be going toや助動詞willなどの理解をもとに，予定や計画についての対話の内容を聞き取ったり，予定や意志，予測などを伝え合ったりする技能を身につけている。	おたがいの予定などを知るために，休暇や週末の予定について質問したり答えたり，自分の意志を伝えたりしている。	おたがいの予定などを知るために，休暇や週末の予定について質問したり答えたり，自分の意志を伝えたりしようとしている。
	Let’s Talk 1 ホテルでのトラブル	1	場面に応じて，苦情を言ったり，それに対して謝ったりすることができる。	苦情を言うときや謝罪するときの表現の意味や働きを理解している。 ホテルでのトラブルについて，苦情を言うときや謝罪するときの表現を用いて，状況を伝えたり，謝ったりする技能を身につけている。	ホテルでのトラブルを解決できるように，状況を整理して，相手が理解しやすいように伝えたり，謝ったりしている。	ホテルでのトラブルを解決できるように，状況を整理して，相手が理解しやすいように伝えたり，謝ったりしようとしている。
5	Grammar for Communication 1	1	５つの文構造の形・意味・用法を整理し，理解を確かめる。	５つの文構造の形・意味・用法を理解している。 動詞の種類や伝えたい内容に合わせて，適切な構造の文を使い分ける技能を身につけている。		
	Learning HOME ECONOMICS in English	1	海外のおみやげとして相手に合った商品を選ぶために，英語で書かれた食品表示を理解し，だれのおみやげにするかを理由とともに発表することができる。	食品や食品表示に用いられる語彙を理解している。 海外の商品について，英語で書かれた食品表示を理解し，おみやげとしてだれにあげたいかを考えて発表する技能を身につけている。	相手に合ったおみやげを選ぶために，英語で書かれた食品表示を理解し，だれにあげたいかを考えて理由とともに発表している。	相手に合ったおみやげを選ぶために，英語で書かれた食品表示を理解し，だれにあげたいかを考えて理由とともに発表しようとしている。
	Let’s Listen 1 機内放送	1	機内放送を聞き，必要な情報を聞き取ることができる。	予定などを伝える表現の意味や働きを理解している。 予定などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに，近い未来の情報について話される内容を捉える技能を身につけている。	飛行機に搭乗している状況で，機内放送から必要な情報を聞き取っている。	飛行機に搭乗している状況で，機内放送から必要な情報を聞き取ろうとしている。
	Unit 2 Food Travels around the World	8	好きな食べ物やその理由について，紹介文を書くことができる。	接続詞whenやifを用いた文の形・意味・用法を理解している。 接続詞whenやifなどの理解をもとに，ある時や条件ですることについて伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。	いつするか，どうしたらするかを伝え合うために，時や条件について，簡単な語句や文を用いて，伝え合ったり書いたりしている。	いつするか，どうしたらするかを伝え合うために，時や条件について，簡単な語句や文を用いて，伝え合ったり書いたりしようとしている。
	Let’s Talk 2 ていねいなお願い	1	場面や相手に応じて，ていねいに許可を求めたり，依頼したりすることができる。	ていねいに許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。 相手にしてほしいことについて，ていねいに許可を求める表現や依頼する表現を用いて，伝えたり答えたりする技能を身につけている。	相手や場面に応じて，ていねいに許可を求めたり，依頼したりしている。	相手や場面に応じて，ていねいに許可を求めたり，依頼したりしようとしている。

	Grammar for Communication 2	1	接続詞を用いた文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	接続詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ２つ以上の文の関係を考えて，適切な接続詞を使う技能を身につけている。		
6	学び方コーナー①	1	英語の単語を覚えるために，音とつづりと意味について知る。			英語の単語を覚えるために，音とつづりと意味についての知識を活用しようとしている。
	Let' s Listen 2 インタビュー	1	インタビューを聞き，質問の内容や答えを聞き取ることができる。	時や理由を伝える表現の意味や働きを理解している。 時や理由を伝える表現の意味や働きの理解をもとに，仕事についてのインタビューを聞いて，その内容を捉える技能を身につけている。	職場体験をしている場面で，自分ならどんな質問をしたいか考えられるように，仕事についてのインタビューを聞いて，要点を捉えている。	職場体験をしている場面で，自分ならどんな質問をしたいか考えられるように，仕事についてのインタビューを聞いて，要点を捉えようとしている。
	Unit 3 My Future Job 課 キ	8	自分が体験したことや学んだことなどについて，たずねたり伝えたりすることができる。	不定詞（名詞的・副詞的用法）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 おたがいの夢について，夢実現のためにしていることなどの情報を整理し，不定詞などを用いて，たずねたり答えたりする技能を身につけている。	職業についてよく知るために，仕事の内容などについて書かれた文章の概要を捉えたり，簡単な語句や文を用いて情報を加えて説明したりしている。	おたがいの夢を知るために，夢実現のためにしていることなどの情報を整理し，簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。
	Let' s Write 1 留守番電話のメッセージへの返信	1	留守番電話のメッセージを聞いて内容を理解し，相手に返信メールを書くことができる。	電子メールの基本的な構成や表現を理解している。 電子メールの基本的な構成や表現を用いて，留守番電話のメッセージで聞いたことについて，返信メールを書く技能を身につけている。	留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために，伝えたい内容を整理して，返信メールを書いている。	留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために，伝えたい内容を整理して，返信メールを書こうとしていている。
	Grammar for Communication 3	1	不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 不定詞を用いて，目的やしたいことなどを伝える技能を身につけている。		
	Learning TECHNOLOGY in English 課 キ	1	情報技術の活用の仕方を考えるために，その機能について長所・短所を整理してまとめ，考えをやり取りしたり書いたりすることができる。	スマートフォンなどの情報技術に関係する語彙を理解している。 情報技術の進歩について，事実や自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて，やり取りしたり，書いたりする技能を身につけている。	情報技術の活用の仕方を考えるために，その機能について長所・短所を整理してまとめ，考えをやり取りしたり書いたりしている。	情報技術の活用の仕方を考えるために，その機能について長所・短所を整理してまとめ，考えをやり取りしたり書いたりしようとしている。
7	Stage Activity 1 A Message to Myself in the Future 自 キ	4	好きなことや得意なことについて話し合い，自分に合うと思う仕事について書くことができる。	Unit 3までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 Unit 3までの学習事項を用いて，おたがいの好きなことや得意なこと，向いていると思う仕事を伝え合って整理し，未来の自分へのメッセージを書く技能を身につけている。	10年後の自分へのメッセージを伝えるために，おたがいの好きなことや得意なこと，向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し，自分に合うと思う仕事について書いている。	10年後の自分へのメッセージを伝えるために，おたがいの好きなことや得意なこと，向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し，自分に合うと思う仕事について書こうとしている。
	Let' s Read 1 History of Clocks	4	説明文を読み，時計についての歴史を読み取ったり，説明したりすることができる。	時間の経過を表す語句の意味や働きを理解している。 時間の経過を表す語句の意味や働きの理解をもとに，時計がどのような歴史をたどって発展してきたかを捉える技能を身につけている。	文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために，時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えている。	文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために，時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えようとしている。
	Let' s Listen 3 天気予報	1	天気予報を聞き，必要な情報を聞き取ることができる。	未来を表す表現の意味や働きを理解している。 未来を表す表現の意味や働きの理解をもとに，天気予報の内容を聞き取る技能を身につけている。	週末の予定を立てるために，天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて，必要な情報を聞き取っている。	週末の予定を立てるために，天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて，必要な情報を聞き取ろうとしている。

9	Unit 4 Homestay in the United States キ	8	習慣やマナーについて，たずねたり伝えたりすることができる。	have to，助動詞mustを用いた文の形・意味・用法を理解している。 自分のスケジュールや学校のルールについて，する必要があることやしなければならないことを，have to，助動詞mustなどを用いて，伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。	ホームステイではどのような問題があるかを知るために，事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり，アドバイスを書いたりしている。	ホームステイではどのような問題があるかを知るために，事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり，アドバイスを伝えたりしようとしている。
	Let’s Write 2 ホームステイのお礼状	1	お世話になった人に，手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。	手紙を書く際の基本的な構成と表現を理解している。 手紙を書く際の基本的な構成と表現を用いて，お世話になったことなどについて，感謝の気持ちを伝える手紙を書く技能を身につけている。	ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために，思い出や気持ちなどを整理し，お礼の手紙を書いている。	ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために，思い出や気持ちなどを整理し，お礼の手紙を書こうとしている。
	Grammar for Communication 4	1	助動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 助動詞を用いて，できることやしなければならないことを伝える技能を身につけている。		
	学び方コーナー②	1	聞き手に内容がよく伝わるように，英語の文章を音読することができる。			聞き手に内容がよく伝わるように，意味の区切りを意識して英語の文章を音読しようとしている。
	Let’s Listen 4 電車の運行情報	1	運行情報を聞き，必要な情報を聞き取ることができる。	現在の状況や原因を伝える表現，路線や行き先を表す表現の意味や働きを理解している。 現在の状況や原因を伝える表現，路線や行き先を表す表現の意味や働きの理解をもとに，電車の運行状況を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	電車が遅延している状況で，目的地に行くために必要な情報を，運行状況のアナウンスから聞き取っている。	電車が遅延している状況で，目的地に行くために必要な情報を，運行状況のアナウンスから聞き取ろうとしている。
10	Unit 5 Universal Design 課 キ	8	身近なもの・ことについて，使い方ややり方を説明したり，自分の考えを述べたりすることができる。	〈疑問詞＋to〉を用いた文や〈主語＋動詞＋（人）＋疑問詞＋to〉の文の形・意味・用法を理解している。 〈疑問詞＋to〉や〈主語＋動詞＋（人）＋疑問詞＋to〉などの理解をもとに，どのようにしたらよいかなどについて，伝え合う技能を身につけている。	どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために，使い方ややり方について，伝え合っている。	どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために，使い方ややり方について，伝え合おうとしている。
	Let’s Talk 3 電車の乗りかえ	1	乗り物での行き方をたずねたり，答えたりすることができる。	乗り物での行き方をたずねる表現や乗りかえに関する表現の意味や働きを理解している。 電車の乗り換えについて，乗り物での行き方をたずねたり答えたりする技能を身につけている。	乗り物で目的地に到着できるように，行き方についてたずねたり，答えたりしている。	乗り物で目的地に到着できるように，行き方についてたずねたり，答えたりしようとしている。
	Let’s Listen 5 留守番電話	1	留守番電話を聞き，主な内容を理解することができる。	電話での対応で用いる表現の意味や働きを理解している。 電話での対応で用いる表現の意味や働きの理解をもとに，留守番電話のメッセージの内容を聞き取る技能を身につけている。	待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように，留守番電話のメッセージを聞いて，必要な情報を聞き取っている。	待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように，留守番電話のメッセージを聞いて，必要な情報を聞き取ろうとしている。
	Unit 6 Research Your Topic 課 キ	8	身近なことについて，特徴を比較しながら説明することができる。	比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 比較表現の理解をもとに，複数のものを比べて伝え合う技能を身につけている。	事実や気持ちを伝え合うために，複数のものを比較して，簡単な語句や文を用いて伝えたり相手からの質問に答えたりしている。	事実や気持ちを伝え合うために，複数のものを比較した内容を聞き取ったり，簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。

11	Let’s Talk 4 買い物	1	自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。	好みや要望を伝える表現の意味や働きを理解している。 好みや要望を伝える表現を用いて，買い物のやり取りをする技能を身につけている。	買い物でほしいものを探すことができるように，自分の好みや要望を，簡単な語句や文を用いて伝えている。	買い物でほしいものを探すことができるように，自分の好みや要望を，簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。
	Grammar for Communication 5	2	比較表現を用いた文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 複数のものや人について，形や性質などを比較して伝える技能を身につけている。		
	Stage Activity 2 Research and Presentation	3	クラスで人気のあるものを調べて，その結果を発表することができる。	Unit 6までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 Unit 6までの学習事項を用いて，クラスで人気のあるものについて調査し，その結果をまとめて，発表する技能を身につけている。	聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために，クラスで人気のあるものについて調査し，その結果をまとめて発表している。	聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために，クラスで人気のあるものについて調査し，その結果をまとめて発表しようとしている。
	学び方コーナー③	1	あるテーマについて，自分の賛成や反対の意見を述べることができる。			あるテーマについて，自分の賛成や反対の意見を効果的に伝えようとしている。
12	Let’s Read 2 A Glass of Milk	4	物語を読み，場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり，気持ちをこめて音読したりすることができる。	場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに，物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取る技能を身につけている。	気持ちをこめて音読することができるように，物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取っている。	気持ちをこめて音読することができるように，物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取ろうとしている。
1	Let’s Listen 6 商品のコマーシャル	1	商品のコマーシャルを聞き，商品の特長を聞き取ることができる。	２つ以上のものを比べる表現の意味や働きを理解している。 ２つ以上のものを比べる表現の意味や働きの理解をもとに，商品についてのコマーシャルの内容を聞き取る技能を身につけている。	購入する商品を判断できるように，新商品についてのコマーシャルを聞いて，特長などの必要な情報を聞き取っている。	購入する商品を判断できるように，新商品についてのコマーシャルを聞いて，特長などの必要な情報を聞き取ろうとしている。
	Unit 7 World Heritage Sites キ	8	各地の世界遺産を紹介することができる。	受け身の文の形・意味・用法を理解している。 あるものについて，事実などを整理し，受け身などを用いて伝えたり，相手からの質問に答えたり書いたりする技能を身につけている。	世界遺産などについて理解したり伝え合ったりするために，事実や行為者などを整理し，紹介された文章の概要を捉えたり，相手からの質問に答えたりしている。	世界遺産などについて理解したり伝え合ったりするために，事実や行為者などを整理し，紹介された文章の概要を捉えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。
2	Let’s Talk 5 電話でのやり取り	1	自分の好みや要望を伝えながら電話で用件を伝えることができる。	電話での対応の表現や好み・要望を伝える表現の意味や働きを理解している。 電話での対応の表現や好み・要望を伝える表現を用いて，電話で用件を伝えたり答えたりする技能を身につけている。	電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように，自分の好みや要望を伝えながら，用件を伝えたり答えたりしている。	電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように，自分の好みや要望を伝えながら，用件を伝えたり答えたりしようとしている。
	Grammar for Communication 6	1	受け身の文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	受け身の文の形・意味・用法を理解している。 身のまわりのことや人について，受け身の文を用いて，異なる視点で情報を伝える技能を身につけている。		
	Let’s Listen 7 店内のアナウンス	1	店内のアナウンスを聞き，イベントなどの情報を聞き取ることができる。	イベントの情報などを伝える表現の意味や働きを理解している。 イベントの情報などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに，アナウンスの内容を聞き取る技能を身につけている。	行きたい場所とその理由を考えられるように，イベント情報についてのアナウンスを聞いて，要点を捉えている。	行きたい場所とその理由を考えられるように，イベント情報についてのアナウンスを聞いて，要点を捉えようとしている。

	Stage Activity 3 My Favorite Place in Our Town キ	4	自分の町のおすすめの場所について書き，相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができる。	Unit 7までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 Unit 7までの学習事項を用いて，自分の町のおすすめの場所について，その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり，相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	ALTの先生に町のおすすめの場所を紹介するために，その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。	ALTの先生に町のおすすめの場所を紹介するために，その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。
3	Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet	5	人物の伝記を読んで，時系列を整理しながら内容を理解することができる。	時系列を表す文章構成や語句を理解している。 時系列を表す文章構成や語句の理解をもとに，ある人物の生涯について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。	文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり，そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために，ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えている。	文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり，そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために，ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えようとしている。

令和６年度　進路指導年間計画

世田谷区立奥沢中学校　進路指導部

＜指導目標＞

全学年共通：進路指導はキャリア教育（生き方学習）の一環であり、卒業後の進路（進学）だけでなく将来の生き方を考えるきっかけになるよう指導にあたる。

１学年：＊自分自身を知る。＊職業を知る。　＊職業講話を通して働く意義を学ぶ。

２学年：＊進路を知る。　＊上級学校を知る。　＊職場体験を通して、将来の職業について考える。

３学年：＊自他の理解能力を高め、自分の将来を見据え、希望を実現する力を身につける。

		１学年	２学年	３学年
１学期	4	＊学習習得確認調査①	＊学習習得確認調査①	＊学習習得確認調査① ＊全国学力調査
	5	＜体育祭＞	＜体育祭＞ ＊都学力調査	＜体育祭＞　＜修学旅行＞ ＊都学力調査
	6	第１回進路説明会（保護者） ＜移動教室＞ ＊期末考査 ＊都学力調査	第１回進路説明会（保護者） ＊期末考査	第１回進路説明会（保護者・生徒） 第１回進路希望調査 ＊期末考査
	7			
夏	7 8	三者面談 ※身近な人の職業調べ(宿題)	三者面談 ※上級学校訪問（宿題）	三者面談 ※上級学校訪問（宿題）
２学期	9	＊中間考査	職場体験 ＊中間考査	＊学習習得確認調査② ＊中間考査
	10	第２回進路説明会（保護者） ＜学芸発表会＞	第２回進路説明会（保護者） ＜学芸発表会＞	第２回進路説明会（保護者・生徒） ＜学芸発表会＞ ＊学習習得確認調査③ 第２回進路希望調査 進路面談 第１回実力テスト
	11	＊期末考査	＊期末考査	進路面談 ＊期末考査 第２回実力テスト 第３回進路希望調査
	12	三者面談	三者面談	三者面談（志望校最終決定） 進路セミナー（面接練習）
３学期	1	職業講話	＜校外学習＞	進路セミナー（集団討論練習） [私立推薦入試] [都立推薦入試]
	2	＊学年末考査	＊学年末考査	[私立一般入試] [都立一般入試] ＊学年末考査
	3	＊学習定着度テスト ＜学芸発表会展示＞	＊学習定着度テスト ＜学芸発表会展示＞	＜学芸発表会展示＞ ＜校外学習＞

10月(4週)	【C(10)遵法精神，公徳心】 18　民主主義と多数決の近くて遠い関係	集団や社会の中で合意形成するとき，大切にすべきことについて考えさせ，法を遵守し，公徳を重んじようとする判断力を育てる。
11月(1週)	【C（10）遵法精神，公徳心】 18　深めたいむ	
11月(2週)	【B(9)相互理解，寛容】 19　「桃太郎」の鬼退治	考え方や立場の異なる者どうしが理解し合うことについて考えさせ，相互理解に努め，他者に対して寛容な気持ちで接しようとする心情を育てる。
11月(3週)	【C(18)国際理解，国際貢献】 20　むこう岸には	他国の人々や文化を理解するとともに，互いに尊重し合い，国際的視野に立って，世界の平和と人類の発展に貢献しようとする心情を育てる。
11月(4週)	【D(20)自然愛護】 21　僕の仕事場は富士山です	自然を守るために大切なことについて考えさせ，自然を愛し守っていこうとする実践意欲と態度を育てる。
12月(1週)	【D(21)感動，畏敬の念】 22　宇宙の始まりに思いを寄せて	「感動する心」を見つめさせ，自然や崇高なものに対して感動する心を大切にして生きようとする心情を育てる。
12月(2週)	【D(19)生命の尊さ】 23　つながる命	脳死となった女児の両親が，女児の臓器提供を決断したことを取り上げた新聞記事を通して，「命」について考えさせ，生命を尊重しようとする心情を育てる。
12月(3週)	【A(3)向上心，個性の伸長】 24　優しさの光線	将来の夢が見えず，自信を失っている生徒の心を描いた物語を通して，自分の「よさ」について考えさせ，向上心をもち，個性を伸ばしていこうとする心情を育てる。
1月（2週）	【D(22)よりよく生きる喜び】 25　人って，本当は？	孟子の「性善説」と荀子の「性悪説」を通して，人のもつ強さや弱さ，自分のよりよく生きる道について考えさせ，よりよく生きていこうとする実践意欲と態度を育てる。
1月（3週）	【A(4)希望と勇気，克己と強い意志】 26　夢の力	今の自分と向き合い，夢や目標の達成に向け，希望と強い意志をもって，生きていく実践意欲と態度を育てる。
1月（4週）	【A(4)希望と勇気，克己と強い意志】 26　深めたいむ	
2月（1週）	【A(3)向上心，個性の伸長】 27　嫌われるのを恐れる気持ち	いろいろなものの見方や考え方を理解しながら，自らを高めていくことの大切さについて考えさせ，向上心をもち，個性を伸ばしていこうとする判断力を育てる。
2月（2週）	【B(6)思いやり，感謝】 28　気づかなかったこと	日々の生活で人と接するときに大切なことは何かを考えさせ，他者への思いやりや感謝の気持ちをもって行動していこうとする実践意欲と態度を育てる。
2月（3週）	【C(11)公正，公平，社会正義】 29　クロスプレー	公正な心をもつことの大切さについて考えさせ，正義と公正，公平さを重んじようとする心情を育てる。
3月（1週）	【D(19)生命の尊さ】 30　泣きすぎてはいけない	亡くなった祖父から孫へのメッセージを通して，「生きる」ということについて考えさせ，生命を尊重しようとする心情を育てる。
3月（2週）	【内容項目を限定しない】 31　道徳の学びを振り返ろう	１年間の道徳授業を振り返り，これからの生き方を見つめ，伏野さんの「自分のルール」を参考に自分でもルール作りをする活動を通して，自分を見つめ，学んだことを生かしていこうとする実践意欲と態度を育てる。

◇全学年

【キャリアパスポートの活用】

・学期始めや終わりなどで目標設定や振り返りを行うことで自分を知るきっかけとする。

・行事では自他を認め合う集団活動を大切にし、行事を通じて自分が成長したことを振り返る。

※キャリアパスポートは小学校から持ち上がり、中学校卒業後は上級学校へと引き継がれる。

◇１年生

○身近な人の職業調べ（夏休みの宿題）

・職業講話の導入として身近な人（家族など）に仕事についてインタビューし、職業調べを行う。

○職業講話

・働く大人から直接仕事のやりがいや苦労について講話を聴き、自己の進路を考えるきっかけとする。

・事前学習、当日の運営、事後学習を自分たちで行うことで主体性を養う。

◇２年生

○上級学校訪問（夏休みの宿題）

・２年生の段階では、現在の学力に関わらず広く上級学校を知るために実施する。
調べたことを学級や学年で共有するなどして、自己の進路を前向きに考えるきっかけとする。

○職場体験

・出来る限り生徒の希望を元に学校から依頼した事業所に出向き、仕事を体験する。（３日間）
原則として１人～２人につき１事業所とし、なるべく少人数で緊張感をもって仕事にあたる。

◇３年生

○上級学校訪問（夏休みの宿題）

・志望校選択の参考とするために上級学校を訪問する。その学校を志望するにあたってどの程度の学力が必要なのか、どのような部活動があるのかなど、より具体的な情報を得るようにする。

○進路セミナー

・「願書の書き方」「面接の受け方」「自己ＰＲカードの書き方」「作文・小論文の書き方」などを総合の時間を使って学習する。

・校長による「面接練習」を生徒一人につき１回必ず実施する。

・「集団討論練習」を必要な生徒に実施する。

【その他進路にかかわるもの】

○進路だより

・全学年生徒・保護者向けに配布を予定。

○進路説明会

・原則として全学年の保護者を対象とする。

・原則として３年生徒は全員参加とする。

○学習定着度テスト

・実施について保護者会で説明し、必要な費用は教材費に計上する。

奥沢中学校　令和６年度 教科「日本語」年間指導計画

学期	分野	1年（哲学・表現・日本文化）	
一学期	哲学	ものの見方について	1
	表現	「聴く」ことの意味	1
		「質問する（尋ねる）」ことの意味	1
		率直な自己表現	1
		三つの自己表現	1
	哲学	周りの人への心遣い	1
		「報道」と「言論」（コラム）	
		新聞のよさ、ネットの落とし穴	1
		新聞の構成を知ろう	1
二学期	日本文化	食物と自然	1
		旬（コラム）	
		日本の発酵文化	1
		食事を豊かにする	1
		未来に伝えていきたい日本の「食」	1
	表現	ビブリオバトルに挑戦	1
		相手や場面に応じた話し方	1
		家族の呼び方（コラム）	
	日本文化	百人一首に親しもう	1
		百人一首の楽しみ方（コラム）	
三学期	哲学	ショートパンツ初体験 イン アメリカ	1
		人間ってすごい	1
		日本の自然	1
			18

学期	分野	2年（哲学・表現・日本文化）	
一学期	哲学	「考えること」を考える	1
		恩送りとボランティア	1
		傷つけるということ	
		気持ちを伝えたい（コラム）	
		職業と好きなこと	2
	表現	電話のかけ方	1
		手紙の書き方	
	日本文化	和服	3
		ゆかた	
		きものは心身をすこやかにする	
二学期	表現	わかりあえないことから	3
		演劇を授業に導入するヒント（コラム）	
		演劇を創作してみよう	
	日本文化	川柳・落語	2
		顔色の悪い赤鬼	
		落語　みそ豆	
	表現	コマーシャルを調べてみよう	1
		学校のコマーシャルを作成しよう	1
		作成したコマーシャルを発表しよう	1
三学期	表現	日本語と英語	1
		短歌を訳す（コラム）	
		日本語の文化と外国の文化（コラム）	
	哲学	環境先進国　江戸	1
			18

学期	分野	3年（哲学・表現・日本文化）	
一学期	表現	論理的な表現とは	1
	哲学	人とのつながり	1
	日本文化	歌舞伎の魅力	5
		歌舞伎を楽しもう	
		江戸時代の人々の「楽」	
二学期	日本文化	すまいの特徴と生活様式	2
		自然との境界「縁」	
		縁	
		未来に伝えていきたい日本の「住」	
		日本の家	
	表現	文章を書くことの意義	1
		小論文を書いてみよう	1
		個人面接	1
		集団討論	1
	日本文化	越後縮	1
三学期	日本文化	人間国宝	1
		伝統と鍋島と私	
		人間国宝と私	
	哲学	人生に答えを出した男の物語	2
		社会の一員としてできること	1
		前へ	
		日本語の観点	18
	①	知識・技能	
	②	思考・判断・表現	
	③	主体的に学びに向かう意欲	

選択	選択	選択
・雨ニモマケズ　・働くことの意味 ・忘れえぬ師の言葉 ・環境問題を克服するための、三つの共生 ・場面を伝えよう　・文章から場面を想像してみよう ・ビブリオバトルに挑戦しよう～テーマを決めて挑戦しよう ・新聞記事を書いてみよう ・社会の出来事について考えてみよう ・私はニュースキャスター ・食物と自然　・食事を豊かにする ・百人一首を楽しもう ・給田小子どもばやし	・季節を表す言葉　・熱望（アスピレーション） ・世田谷パブリックシアターの考えによる「演劇ワークショップ」 ・「演劇」をつかって考える～「子どもの権利条約」について ・「自分の意見」を述べることについて ・レポートのテーマを設定し、アウトラインを決めよう ・文章を書こう　・発表会をしよう ・情報の責任、著作権　・ウィキペディアについて ・良質な情報について　・「きもの」にかかわる言葉を用いた表現 ・きものの創造性　・養蚕　遺伝子技術の発展に貢献するカイコ	・尊敬と感謝の心　・美しい日本の私 ・自分自身をみつけよう～二十の「私」を書いてみよう ・私の見つけた美しいことば　・集団（グループ）討論 ・一枚の絵から、一枚の写真から～泉、黄金の魚、姉と妹 ・息をつめることの大切さ　・格子 ・すまいの素材　・夏の装い ・自然を生かした演出　明かり障子　・明かり障子 ・世界遺産　白川郷　・シュリーマンの見た日本 ・シュリーマン旅行記　清国　日本　・日本文化と「道」 ・茶道と華道（生け花）　・生活を豊かに

令和６年度　総合的な学習年間計画

世田谷区立奥沢中学校

	４月	５月	６月	７月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
１年	ガイダンス① ＳＤＧｓの理解 家庭学習への取り組を考える① 移動教室① 事前学習①	移動教室② 事前学習② 図書の活用	移動教室事後学習④	移動教室事後まとめ発表② 進路学習① 職業調べ①	進路学習① 職業調べ① 図書の活用	チューリップ用除草① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ) 進路学習①	進路学習②	職業調べ① チューリップ植え付け① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ)	防災安全に関する学習① 職業講話② (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ)	進路学習① 職業講話まとめ② ②	進路学習① 職業講話まとめ発表①
時数 32	4	4	4	4	2	2	2	2	3	3	2
２年	ガイダンス① 家庭学習への取り組みを考える②ＳＤＧｓのヘチマ用土入れ替え(技術) (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ)	進路学習③ ヘチマ苗植え付け①	職場体験③ 事前学習②	職場体験② 事前学習① 上級学校訪問①	職場体験③ 事前訪問 体験活動３日間	職場体験 事後まとめ⑤	職場体験 事後まとめ発表④ 都立高校体験授業① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ)	進路学習⑤ ヘチマ加工 (技術)	防災安全に関する学習② 校外学習事前準備⑤ 事前学習 ヘチマ販売 (ボランティア)	校外学習④ 事後学習 修学旅行取り組み②	修学旅行取り組み⑥
時数 52	3	3	5	4	3	5	5	5	7	6	6
３年	ガイダンス① 修学旅行コース決め 調べ学習⑥ ＮＩＥ学習	修学旅行 修学旅行 事前事後学習⑥ ＮＩＥ学習	進路学習⑤ 進路選択 進路説明会 進路の流れ ＮＩＥ学習	進路学習④ 上級学校訪問 ＮＩＥ学習	卒業後の生き方について①ＳＤＧｓの創造 環境に関わるイノベーション (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ) 進路学習② 面接について① ＮＩＥ学習	進路学習③ 進路説明会① 都立・私立 受験について② ＮＩＥ学習	進路学習④ 進路面談① 校長面談 ＮＩＥ学習	進路学習② 志望校選び① マーガレット用土作り① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ) ＮＩＥ学習	防災安全に関する学習② 救急講習 進路学習④ 願書、自己ＰＲカード、志望理由等 出願、入試、発表、手続き等 ＮＩＥ学習	進路学習③ 受験報告 ＮＩＥ学習	校外学習② マーガレット植え付け① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ) ＮＩＥ学習
時数 52	7	6	5	4	4	5	5	4	6	3	3

★１年生　金曜日⑥校時　総合１７時間(日本語１８時間必修)＋木曜日⑥校時　総合１５時間(音楽１０美術１０)　合計３２時間

★２．３年　金曜日⑥校時　総合３５時間＋木曜日⑥校時　総合１７時間(日本語１８時間必修)　合計５２時間

令和６年度　第２学年　道徳年間指導計画

世田谷区立奥沢中学校

月（週）	内容項目・教材名	ねらい
4月（2週）	【内容項目を限定しない】 **１　道徳の授業を始めよう！**	１年間の道徳の学びの見通しをもたせ，これからの学びを広げたり，深めたりしていこうとする実践意欲と態度を育てる。
4月（3週）	【C(15)よりよい学校生活，集団生活の充実】 **２　テニス部の危機**	テニス部の活動方針を巡って対立した生徒の話を通して，集団の一員として，よりよくあるために大切なことを考えさせ，集団生活を充実させていくための判断力を育てる。
4月（4週）	【A(1)自主，自律，自由と責任】 **３　カラカラカラ**	自ら考えて行動するとはどういうことかについて考えさせ，物事を自主的に考え，判断し，誠実に実行しようとする実践意欲と態度を育てる。
5月（2週）	【B(9)相互理解，寛容】 **４　ジコチュウ**	考えや立場の違いを尊重し合うためにどんなことが大切なのかを考えさせ，相互理解に努め，他者に対して寛容な気持ちで接しようとする実践意欲と態度を育てる。
5月（3週）	【B(8)友情，信頼】 **５　松葉づえ**	「友情」とはどういうものかを考えさせ，心から信頼し，助け合える友達関係を築いていこうとする心情を育てる。
5月（4週）	【C(12)社会参画，公共の精神】 **６　消防団**	地域のために活動することについて考えさせ，自分の地域や社会に積極的に関わっていこうとする心情を育てる。
6月（1週）	【C(11)公正，公平，社会正義】 **７　明日，みんなで着よう**	誰もが安心して過ごせる社会にするために大切なことについて考えさせ，いじめや差別，偏見のない社会を実現していこうとする実践意欲と態度を育てる。
6月（2週）	【C(11)公正，公平，社会正義】 **７　深めたいむ**	
6月（3週）	【D(19)生命の尊さ】 **８　命が生まれるそのときに**	詩「いのちの音」と，出産を撮影するフォトグラファーの文章や写真を通して，「生きている」ことの尊さについて考えさせ，生命を尊重しようとする心情を育てる。
6月（4週）	【A(1)自主，自律，自由と責任】 **９　許せないよね**	自分の行動に責任をもつことの大切さについて考えさせ，物事を自律的に実行して，その結果に責任をもとうとする判断力を育てる。
7月（1週）	【D(22)よりよく生きる喜び】 **10　あと一歩だけ，前に**	スガシカオさんの曲の歌詞を通して，自分を見つめ，人として生きていくことがどういうことなのかを考えさせ，弱さや醜さを克服してよりよく生きていこうとする心情を育てる。
7月（2週）	【C(14)家族愛，家庭生活の充実】 **11　異なり記念日**	温かい信頼関係や愛情のある「家族の在り方」について考え，家族の一員としての自覚をもって積極的に関わり，よりよい家族関係を築いていこうとする心情を養う。
9月（1週）	【A(2)節度，節制】 **12　夢中になるのは悪いこと？**	望ましい生活習慣について考えさせ，節度を守り，節制を心がけた生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。
9月（2週）	【A(2)節度，節制】 **12　深めたいむ**	
9月（3週）	【B(7)礼儀】 **13　秀さんの心**	職場体験で，職人の礼儀にふれた二人の生徒の物語を通して，礼儀の意味について考えさせ，心の籠もった適切な言動を取ろうとする実践意欲と態度を育てる。
9月（4週）	【C(13)勤労】 **14　段ボールベッドへの思い**	人にとって働くことにはどんな意味があるのかを考えさせ，人や社会のために働こうとする実践意欲と態度を育てる。
10月(1週)	【C(17)我が国の伝統と文化の尊重，国を愛する態度】 **15　一枚の布から**	日本の伝統文化である和服について興味をもった話を通して，伝統や文化のよさについて考えさせ，それらを継承していこうとする心情を育てる。
10月(2週)	【C(16)郷土の伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度】 **16　私の町**	故郷を思う心について考えさせ，郷土の伝統と文化を継承することに努めようとする実践意欲と態度を育てる。
10月(3週)	【A(5)真理の探究，創造】 **17　スカイツリーにかけた夢**	新しいものを生み出していくときに大切なことについて考えさせ，真理を探究して新しいものを創造しようとする実践意欲と態度を育てる。

令和６年度　特　別　活　動　年　間　計　画

世田谷区立奥沢中学校

	４月 ５時間	５月 ３時間	６月 ３時間	７月 ３時間	９月 ３時間	１０月 ３時間	１１月 ３時間	１２月 ３時間	１月 ３時間	２月 ３時間	３月 ３時間
１年	中学生になって 学校の決まり 校内見学 新入生を迎える 学習の仕方 自己紹介 前期組織作り 学級目標 生徒総会 ソーシャルスキル	体育祭について 連休の過ごし方 安全指導 家庭学習 移動教室事前 係活動	友達の長所 期末テストの学習計画 テストの受け方 テストの結果や見方 移動教室事後 ふれあい面談	三者面談に向けて １学期の反省 夏休み計画 進路学習 身近な職業 選挙管理委員 学発実行委員 ＳＯＳについて	夏休み振り返り ２学期の目標 学芸発表会 生徒会役員選挙 後期組織作り	中間考査学習計画 テストの結果や見方 学芸発表会合唱 進路学習	期末考査学習計画 テストの結果や見方 三者面談に向けて ふれあい面談	２学期の反省 １年間の反省 冬休み計画	冬休み振り返り ３学期の目標 職業講話に向けて 進路学習 百人一首	学芸発表展示準備 学年末考査学習計画 テストの結果や見方 三送会に向けて	球技大会 三送会 卒業式に向けて 新入生歓迎会に向けて 春休み計画
２年	２年生になって 学校の決まり 校内見学 新入生を迎える 学習の仕方 自己紹介 前期組織作り 学級目標 生徒総会 ソーシャルスキル	体育祭について 連休の過ごし方 安全指導 家庭学習	友達の長所 期末テストの学習計画 テストの受け方 テストの結果や見方 ふれあい面談	三者面談に向けて １学期の反省 夏休み計画 進路学習 選挙管理委員 学発実行委員 職場体験に向けて 社会を明るくする運動	夏休み振り返り ２学期の目標 学芸発表会 生徒会役員選挙 後期組織作り 職場体験	中間考査学習計画 テストの結果や見方 学芸発表会合唱 進路学習	期末考査学習計画 テストの結果や見方 三者面談に向けて ふれあい面談	２学期の反省 １年間の反省 冬休み計画	冬休み振り返り ３学期の目標 進路学習 百人一首 校外学習事前	学芸発表展示準備 学年末考査学習計画 テストの結果や見方 三送会に向けて 校外学習事後	球技大会 三送会 卒業式に向けて 新入生歓迎会に向けて 春休み計画
３年	３年生になって 学校の決まり 校内見学 新入生を迎える 学習の仕方 自己紹介 前期組織作り 学級目標 生徒総会 ソーシャルスキル	体育祭について 連休の過ごし方 安全指導 家庭学習 修学旅行事前 係活動	友達の長所 期末テストの学習計画 テストの受け方 テストの結果や見方 ふれあい面談	三者面談に向けて １学期の反省 夏休み計画 進路学習 身近な職業 選挙管理委員 学発実行委員	夏休み振り返り ２学期の目標 学芸発表会 生徒会役員選挙 後期組織作り	中間考査学習計画 テストの結果や見方 学芸発表会合唱 進路学習 進路面談に向けて	期末考査学習計画 テストの結果や見方 三者面談に向けて ふれあい面談	２学期の反省 １年間の反省 冬休み計画	冬休み振り返り ３学期の目標 進路学習 受験準備、書類、出願、入試、発表、手続き	学芸発表展示準備 学年末考査学習計画 テストの結果や見方 三送会に向け	球技大会 三送会 卒業式に向けて 進学先に向けて